

まちづくり
だより

広報

かみづる

NO.62

2020

9/15号

《発行》

神照地区地域づくり協議会

《事務局》

神照まちづくりセンター

TEL 62-0265

FAX 64-2752

神照地域の人口

(令和2年8月1日現在)

男 9,893人

女 9,965人

合計 19,858人



～ 令和2年度 敬老の日を迎えて ～



おじいちゃん・おばあちゃん

ずっと ずっと 元気でいてね



敬老の日を迎えるに当たり祇園町の松村朝美さん（94歳）宅にお邪魔いたしました。お住まいは素敵なお庭がある落ち着いた雰囲気の家です。昔はビロードを織られておられたそうで、ご自宅のそばには工場らしき建物もありました。

朝美さんは毎朝、近所の八坂神社に参拝し自宅の仏前でお勤めをした後、8時半頃朝食をとられるそうです。その後は脳トレのために数独（ナンプレ）をしたり、日によっては畑に行ったりお庭の植木の世話をしたりして日々を過ごされておられるそうです。町内の転倒予防教室も時々参加されて、何事にも積極的に行動をされるとのことでした。

食事は好き嫌いはないとのことでしたが、楽しみは好きな「造り」で晩酌をすることだそうで、「三度の食事を作ってくれる家内には感謝しています」と照れくさそうにお話してくださいました。趣味をお尋ねすると、若い頃から謡曲をされ、八幡さんや多賀大社の舞台には何回も立たれたそうです。好きな舞は【船弁慶】とのこと。今でも月2回ほど謡曲の会に参加しておられます。

健康の秘訣は特にありませんとのことでしたが、きっと夫婦円満が何よりの良薬と感じました。

朝美さん、いつまでもお元気でいてくださいね。



～おばあさまからの素敵なお手紙～

もうお一方、神照地区にお住いの九〇代の女性の方にインタビューをお願いしたところ、『恥ずかしいので遠慮します。』とのことでしたが、後日、こんな素敵なお手紙を送ってくださいました。

私事

此の吉井家に嫁いて七十余年

余る人生の生き甲斐を満足の日々

幸せ者 七十代から九十迄好き放題に

いろんな事を学ばれたのしい昔のことでした

令和なりコロナの世の中会話も少なく

淋しい日々

気紛れに畑の花野菜に話掛ける事

生きる喜びの余裕の日々

長い人生の中で大変な苦勞もあつたかと思いますが、その苦勞をも包み込んでしまうような温かく優しいお顔のおばあさまです。

きつと、素敵なお家族に恵まれ、温かな人たちに囲まれて過ごされて来られたのでしょうか。

ありがとうございます 素敵なおばあさま



～ イベントのお知らせ ～

環境整備

9月24日(木) 神ゆうくらぶのみなさんでまちづくりセンターの環境整備が行われます。
暑い中になりますが、よろしくお願いします。



収穫体験

10月3日(土) 9時30分～11時
青少年育成会議より毎年恒例、小学生対象のもち米の稲刈りとさつまいも掘りを行います。
今年も大きなさつまいもがとれるといいね。



アイロンビーズ作り

11月7日(土) 10時からこども会主催のアイロンビーズ作りを開催します。くまさんや星、リボンなどいろんな形を作ってみましょう。
場所：神照まちづくりセンターホール
対象：神照地区の小学生



人権・福祉・青少年のつどい

11月21日(土) 13時30分から
「人権・福祉・青少年のつどい」

講師：大野 実

社会福祉法人ディアレスト理事長/
八幡市障がい者生活支援センター803 所長

テーマ：夢の種まき

場所：神照まちづくりセンター



ほっぺのひろば

10月22日(木) 10時からほっぺのひろば(イベント)を開催いたします。☆内容はお楽しみに☆

対象：未就園児とその保護者

参加費：お子さん一人につき 100 円 (保険料含む)

※要予約

※詳しくは後日配布されるチラシをご覧ください。

地域の活動結果

かみてるこども広場

7月25日(土)今年度初めての「かみてるこども広場」を開催しました。

今回はスカイスクリューを作成しました。

好きな絵を描いたり、シールを貼ったり・・・完成した後は、みんなで飛ばしました。

高く飛んだのを見てこども達はとても嬉しそうでした。



↑カラフルに
出来上がりました!



神照寺く萩の花の柵づくり

7月4日(土)神照地区地域づくり協議会では、昨年に引き続き本年も「萩の寺」として有名な神照寺を守ろうと、あいにくの雨にもかかわらずボランティアの人達約40名が集い、境内に枝を囲う柵を竹で設置しました。

9月下旬から10月上旬には神照寺に萩の花が咲き誇り、私たちの目を大いに楽しませてくれるでしょう。



まゆの広場

7月6日(月)養蚕の館にて「まゆの広場」を開催しました。今回は七夕まつり!

紙芝居を見たりハンドベルの演奏に合わせて歌を歌ったりと楽しく過ごしていただきました。

また、折り紙で色々な笹飾りを作り、短冊にお願い事を書きました。

みんなの願いがいっぱいで笹は重そうに曲がっていました。とても素敵な笹飾りができました。



ほっぺのひろば



8月27日(木)「ほっぺのひろば」を開催しました。今回は人形劇団「ピエロ」の皆さんと一緒に楽しいひとときを過ごしました。

ユーモアあふれる人形のおしゃべりと動きにこども達は終始くぎ付けでした。

ボランティアの皆さんや他のお母さん方と一緒にいろんなお話もできて、親子で楽しめた時間になりました。

～ 神照ふるさと紀行 ～



私たちにやさしく微笑んでくださる【お地蔵さま】

神照地区を散歩していると思えないような細い道で、お地蔵さまにお会いすることがあります。なぜ、多くのお地蔵さまは、私たちのとても身近な所におられるのでしょうか。

インターネット等でお地蔵さまのことを調べると難しい解説がされていますが、私たちにとってお地蔵さまとはとても身近で【子どもを守ってくださる仏様】という印象だと思います。

お地蔵さまは、子どもだけではなく老若男女全ての人を見守ってくださっています。亡くなられた方のこともお墓の六地蔵さまが見守ってくださっています。

湖北地方では、夏になるといたるところで地蔵盆が行われ、子どもたちの元気な声が町に響き渡ります。お地蔵様の前にはお供え物があります。楽しそうな子どもたちは、夏休みの宿題を終えているのでしょうか。

心なしか、お地蔵さまの顔が微笑んでおられるように思えます。

コロナ禍により今年の地蔵盆は、どの町も大幅に縮小せざるを得ない状況だったと思います。来年はまたお地蔵さまの前で子どもたちの楽しい声が響き渡ってほしいと切に願います。

今町のお地蔵さま



木札には、地蔵菩薩のご真言
【おんかかかびさんまえいそわか】
の文字が書かれています。

泉町のお地蔵さま



泉町にある【念仏橋】の石碑の下にも、やさしく可愛らしいお地蔵さまがおられます。

～ イベント中止のお知らせ～

第26回 神照地区民大運動会

デイキャンプ（地区青少年育成会議主催）

第44回 神照ふれあいフェスティバル



編集後記 コロナ禍の影響により様々なイベントが中止を余儀なくされている状況ですが、神照地区地域づくり協議会では3密を避け、できる範囲での活動を続けています。

活動のご報告は、【広報かみてる】やHP【公式】神照まちづくりセンターにおいて掲載させていただいております。 [\[https://kamiteru-machisen.jp/\]](https://kamiteru-machisen.jp/)

